

人気バウムクーヘンの自販機を馬車道駅構内に設置

～自販機事業を通して、障害者就労支援に協力～

横浜高速鉄道（横浜市中区、代表取締役社長：森秀毅）では、株式会社ココトモファーム（愛知県犬山市、代表取締役：齋藤秀一）が製造販売する自家製米粉100%グルテンフリーの冷凍バウムクーヘンを取扱う自販機をみなとみらい線馬車道駅に12月8日（日）から設置します。

このバウムクーヘンは、全国ご当地バウムクーヘンの頂点を決定する「ファイナルクーヘン総選挙2023 東京頂上決戦」総合部門の第3位に選出され、愛知県内では人気の商品となっており、横浜での自販機による販売は初となります。

株式会社ココトモファームは「誰ひとり取り残さない居場所を創る」ことをテーマに、農業・商業・工業・福祉を連携させ、生産から販売までの一貫したものづくりを通して、障がいがある人もない人も一緒に働ける場の創造に取り組んでおり、今回設置する自販機でのバウムクーヘンの販売もその取り組みの一環です。

横浜高速鉄道では、自販機事業を通して、障害者就労支援に協力します。



自家製米粉のグルテンフリーバウムクーヘン



農福連携での稲刈り

<概要>

設置期間	2024年12月8日（日）～
設置場所	みなとみらい線馬車道駅 地下 2F 改札外コンコース
販売時間	始発から終電まで
販売品目	グルテンフリー（米粉100%）冷凍バウムクーヘン
販売事業者	パズル
製造事業者	株式会社ココトモファーム

パズル（販売事業者）について

障害者の方の就労問題に取り組むため2024年9月に起業。「株式会社ココトモファーム」協力のもとフランチャイズとして、ココトモファームが製造する「バウムクーヘン」を、自動販売機にて販売します。

株式会社ココトモファーム（製造事業者）について

「誰ひとり取り残さない居場所を創る」ことを目指して、農業と福祉の連携をベースとしたお米の6次産業化に取り組んでいます。「ハードバウム玄米」は全国ご当地バウムクーヘンの2023年ファイナルグランプリで全国トップ3に選出されました。